

女性活躍推進フォーラム in 九州

判断力の強化法を学ぶ

立川美夏子氏が講演で指導

11人が参加
した。

会の冒頭、
挨拶を行つ
た前田竜哉

委員長は、
フォーラム

日遊協人材育成委員会が主催す
る「女性活躍推進フォーラム in 九
州」が7月26日、福岡県博多市の
福岡県遊技会館で開かれた。

フォーラムは、「キャリアアプロン
ニング」という女性にとって身近
な課題がテーマ。さまざまな角度
から問題解決につながる企画のブ
ランニングを最終目標に、年間3
回の研修でセミナーやディスカッ
ションなどで研鑽や議論を重ね方
策を導き出すというもの。最終回
ではその成果を、参加者の所属企
業役員を

前にプレゼンする
時間が設けられる。
今回は九州地区を
中心としたホール
企業から

自己紹介、名刺交換の
後、ゲスト講師によるセ
ミナーが行なわれた。セ
ミナーのテーマは「イン
バスクット思考」。エン
ビズ総研人材開発チーム
の立川美夏子氏が講師を
務め、「インバスケット」と
呼ばれる判断・決定力強
化のためのトレーニングゲームな
どを行つた。

講演のなかで立川氏は「目の前
の物事を全部やらなくてはいけな
い、という考えでは優先順位は決
定を分類し、緊急度が上がる前に



福山裕治九州支部長



エンビズ総研 立川氏

各グループがテーマを発表した



九州地区を中心としたホール企業の女性11人が参加

重要案件を処理していくことが重要だ、などと解説した。さらに問題解決に至る思考や洞察力の磨き方などもいろいろな角度から説明、判断力の強化に必要なポイントをわかりやすくレクチャーした。

続くグループディスカッションではおよそ2時間にわたって、各グループがテーマを決定するとともにその解決に必要な事項を洗い出し、企画書を作成した。

フォーラムの締めくくりには、日遊協九州支部の支部長である福山裕治理事がいさつし、「皆さんがここで話し合ったことを会社で報告し、新たな働き方の選択肢をつくっていくことが重要」などと述べた。

フォーラム後には懇親会を開き、参加者が自由な情報交換を行った。

Aグループ【キャリアプランニング】
百崎千夏（新富商事）、吉丸友里子（玉屋）、吉岡ルミ（西の丸）、石田花恵（NEXUS）

Bグループ【改革チーム結成】
前川純子（新富商事）、喜瀧世理香（テンガイ）、藤岡圭子（西の丸）、福安和子（マルパン）

Cグループ【他社との交流会の実施】
新家久代（玉屋）、甲斐千夏（西の丸）、藤原利香（プローバ）

広報調査委員会

7月20日
本部会議室
出席委員等15人

フォーラムの最終確認 20人超の担当者が参加

8月7日に開催される「第2回広報担当者フォーラム」の最終確認、実施が予定されている「2018年パチンコ・パチスロファンアンケート調査（ホール来店客調査）」の内容検討、女性活躍推進アンケートの内容確認を中心に協議した。

今回の広報担当者フォーラムは、IBMで長く広報業務に携わり、現在ウオーケアンドトーケの代表

を務める佐藤敬臣氏による、広報の本質や様々な情報発信、戦略的広報の在り方、リスクを最小限に留める手法などについての講演や、参加者同士が、広報としてのそれ

ぞの社内の取組みや業界イメージアップに向けた活動などを紹介しあうグループディスカッションなどを予定している。参加者はホール、メーカー、関連企業の広報担当者ら20人超となる見通し。

フォーラム後には懇親会を開き、質問項目数の多寡の配分や何を聞くかの精査など、調査表の具体像を練り上げる作業が行われた。（改）

人材育成委員会

7月20日
本部会議室
出席委員等15人

善点を追及するものはネガティブな質問になる。せっかく遊びに来てくれている人に聞くのだからポジティブな質問がいいのでは」「質問量が多いと答えるほうも聞くほうも大変。コンパクトにしたほうがよい」など様々な意見がでた。今後は事務局がそれらの意見を落とし込んだ調査表のひな型を作成になった。

テーマと講演者を検討 8・23人材育成フォーラム

7月13日
本部会議室
出席委員等11人

8月23日の人材育成フォーラムのテーマと講演者を検討した。テーマのひとつは「HR Tech」（Human Resource Technology）とする」と決めた。HR Techはクラウドや人工知能（AI）など最先端のIT関連技術を使って、採用・人事評価・管理・教育などの人事関連業務を行う手法。

今年度第1回女性活躍推進フォーラムin東京（6月21日）の経過が報告され、残り3回（9月13日、11月21日、1月24日）の方向性を話合った。7月26日に控えている第1回女性活躍推進フォーラムin九州の内容を確認した。



広報担当者フォーラムの最終打ち合わせを行う